

「2級」／「3級」実技試験について

■実技試験について

PM検定の実技試験は平成14年度から“試験課題”を受検案内にあらかじめ記載し、実施をしてきました。今年度も試験課題に類似するデザインを記載します。

また、2級の実技試験に関しては、今年度もジャケットのパターン設計とシーチング半身組み立てです。作成方法はフラットパターンメイキングかドレーピングのどちらかを選びます。

3級はブラウスのパターン設計とシーチング半身組み立てです。作成方法はフラットパターンメイキングかドレーピングのどちらかを選びます。

■実技試験の課題

★2級実技試験課題：2級出題テーマに記載したジャケット(2種)に類似した出題です。
実技時間は9：30～13：00（3時間30分）です。

★3級実技試験課題：3級出題テーマに記載したブラウス(2種)に類似した出題です。
実技時間は9：30～13：00（3時間30分）です。

■実技試験の技術評価では、より高い“完成度”を求めます

この検定試験は、実社会・企業等で活躍するための知識や技術を習得することを目的に行っています。部分的な知識・技術が身に付いていることは最低限度必要ですが、企業実務では、そうした技術が総合されて“完成度の高いパターン設計”ができなければ、採用も難しくなり、就職してからも納得した仕事はできません。

したがって、この実技試験では、部分的な技術にも注視しますが、評価は、「全体としての高い完成度」を求めます。時間内に完成度の高いシーチング組み立てとファーストパターンを作成できるように十分な練習を行って受検してください。

■試験会場への持参用具等に注意を

試験課題に類似したデザインを受検案内に公表しているため、受検者は課題に対する知識・技術を十分に研究し習得・習熟できる時間があります。練習し、設計した知識や技術は、頭と腕に記憶させ、試験という限られた時間の中で形にし、表現してください。

したがって、試験会場には、独自の印を付けたパターン設計製図の用具、課題に関する線や点が描き込まれたシーチング・原型やパターン用紙などは、一切持ち込むことはできません。持ち込んだ場合は、失格扱いといたします。十分に留意してください。

パターンメイキング技術検定対策講座のご案内

東京においては、2級・3級の対策講座が予定されています。
詳細は、下記に直接お問い合わせください。

○東京・BUNKAファッション・オープンカレッジ
TEL：03-3299-2235